



# 予防接種のお知らせ

## 子宮頸がん予防ワクチン予防接種

**対象者** 平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれの女子  
(中学1年生～高校1年生の年齢に該当する女子)

**特例対象者** 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの女子  
(高校2年生の年齢に該当する女子で、平成24年3月31日までに初回を接種した人)

**接種回数** 3回(①初回、②初回から1カ月後、③初回から6カ月後)

**持参する物** 母子健康手帳・予診票

**接種医療機関** 委託医療機関(要予約)

## ヒブワクチン予防接種

**対象者・接種回数** 生後2カ月～7カ月未満 4回(初回の3回(4～8週間の間隔)、1年後に追加1回)  
生後7カ月～1歳未満 3回(初回の2回(4～8週間の間隔)、1年後に追加1回)  
1歳～5歳未満 1回

**持参する物** 母子健康手帳・予診票

**接種医療機関** 委託医療機関(要予約)

## 小児用肺炎球菌ワクチン予防接種

**対象者・接種回数** 生後2カ月～7カ月未満 4回(初回の3回(4週間以上の間隔をあけて)、追加1回  
(初回後60日以上の間隔をあけて生後12カ月～15カ月))  
生後7カ月～1歳未満 3回(初回の2回(4週間以上の間隔をあけて)、追加1回  
(初回後60日以上の間隔をあけて、生後12カ月以降))  
1歳～2歳未満 2回(60日以上の間隔をあけて)  
2歳～5歳未満 1回

**持参する物** 母子健康手帳・予診票

**接種医療機関** 委託医療機関(要予約)

## 日本脳炎予防接種

**優先対象者** 平成14年4月2日～平成17年4月1日生まれの未接種者

**定期対象者** 1期初回 3歳児 1期追加 4歳児

※上記以外でも、平成7年6月1日～平成19年4月1日生の未接種者は無料で接種できます。また、法的には生後6カ月～90カ月未満の人が無料で接種できます。

**接種回数** 1期初回2回(6日～28日の間隔)

1期追加1回(1期初回の2回目接種後、おおむね1年後)

2期 1回(1期追加接種後、おおむね5年後)

※過去の接種歴により、回数や時期が異なります。必ず母子健康手帳でご確認ください。

**持参する物** 母子健康手帳・予診票

**接種医療機関** 委託医療機関(要予約)

問い合わせ先 本庁 健康福祉課 保健予防係 ☎0968・86・5724

# 住民健診追加募集!!

2月に行いました、平成24年度住民健診希望調査にご協力いただきありがとうございました。今年も多くの方に申し込みをいただきましたが、当初予定数まで余裕があります。ご希望の方はぜひお申し込みください。セット健診を希望される場合は、4月9日(月)までにお申し込みください。それ以降は受診可能な健診をご案内します。

また、現在、特定健診を受けていただきたい人に訪問や電話で受診勧奨をしています。健診は、自分の体の点検をするよい機会です。年に1回は、必ず健診を受けましょう!!

## ○これからスケジュール

	受診券・問診表の配布	健診実施時期(予定)
セット健診	健診日までに、健診機関より郵送します。	5月16日～22日
選択健診	5月上旬に健康推進員さんに配布をお願いします。	5月24日～26日、28日～31日
町立病院健診	5月上旬に健康推進員さんに配布をお願いします。	6月中
医療機関健診	6月中旬に、役場より郵送します。	7月～8月

## ○特定健診を受けましょう。

### ・特定健診はどんな健診ですか？

血液検査・血圧測定・尿検査などで、体の状態を調べ、糖尿病、高血圧症、高脂血症などの血管を傷つけるリスクの有無や程度を調べます。糖尿病や高血圧などの発症やそれらの重症化による脳卒中、心筋梗塞、人工透析になるのを予防するための健診です。

### ・病院で治療中ですが、特定健診は受けないでいいですか？

病院で定期的に血液検査を行っていますか？行っていないなら、安価(自己負担800円)で検査が行えますので、ぜひ健診を受けてください。病院で血液検査を行っていても、脂質・肝機能・腎機能・膵機能・代謝系・末梢血のすべての項目を検査している人は少ないです。医療機関健診では、委託契約を行った玉名郡市・山鹿市・熊本市植木町の医療機関で健診を受けることができますので、治療中の間でも受けやすい健診になっています。

### ・協会けんぽ加入被扶養者なのですが、特定健診は受けられますか？

健診当日協会けんぽからの受診券をお持ちであれば、選択健診の際に受診可能です。町立病院・医療機関で受診を希望される場合は、直接予約を行ってください。

### ・がん検診を受けましょう。

がんを早期に発見することができます。和水町でも平成20年～22年に肺がん1人、大腸がん13人、子宮がん1人、その他のがん3人を発見しています。

大腸がん検診、乳がん検診(女性のみ)、子宮頸がん検診(女性のみ)は国の事業で5年に一度無料で受けることができます。今年の対象者は、大腸がん検診と乳がん検診が、41歳 46歳 51歳 56歳 61歳の人、子宮頸がん検診が、21歳 26歳 31歳 36歳 41歳の人です。

※年齢は、平成25年4月1日現在

問い合わせ先 本庁 健康福祉課 保健予防係 ☎0968・86・5724